2025年1月6日

腎臓内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「IgA 腎症に対する扁桃摘出術＋ステロイドパルス療法、 後療法ステロイドなしの治療成績を検討する多機関共同観 察研究」への協力をお願い

腎臓内科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2000年1月1日から2019年12月31日の間に当科において腎生検でIgA腎症と診断された方へ

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2027年3月31日

研究目的・利用方法：

岐阜大学において腎生検でIgA腎症と診断され、初期治療として扁桃摘出術＋ステロイドパルス療法を行い、後療法としてステロイドの内服を施行しなかった場合、また、それ以外の治療法におけるIgA腎症の寛解、再燃、腎機能の低下率を評価し、それぞれの治療成績の比較や評価を行います。

IgA腎症と診断された患者でTSP、ステロイド後療法なしの初期寛解率、再燃率、eGFRの低下率をTSP後、後療法としてステロイド内服がある場合の既報論文との成績と比較する後ろ向き観察研究、多機関共同研究を実施します。2000年1月1日～2019年12月31日までの間に研究機関にてIgA腎症と診断された患者を連続して登録し、1年以上フォローアップ可能な期間の初期寛解率、再燃率、eGFR低下率の検討を行います。

研究に用いる試料・情報の項目

以下の項目について診療録より取得します。これらはいずれも日常診療によって得られた項目です。

使用する試料の項目：腎生検組織

使用する情報の項目：生年月、年齢、性別、病歴、腎組織結果、一般身体所見、血液検査所見、尿検査所見、治療歴、副作用等の発生状況、腎代替療法導入日、死亡日

試料・情報の利用を開始する予定日：

2025年1月8日(許可日)より

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来に

わたくし当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

三重大学医学部附属病院

氏名：村田 智博

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 医科学専攻 臨床医学領域 腎臓内科学分野

氏名：安田 宜成

共同研究機関等

伊勢赤十字病院 氏名：大西 孝宏

桑名市総合医療センター 氏名：安富 眞史

鈴鹿回生病院 氏名：平林 陽介

名張市立病院 氏名：齋木 良介

済生会松阪総合病院 氏名：石川 英二

三重中央医療センター 氏名：福岡 秀介、

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

岐阜大学大学院医学系研究科長 山口 瞬

岐阜大学医学部附属病院長 秋山 治彦

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科 医科学専攻 臨床医学領域 腎臓内科学分野

電話番号：058-230-6523

氏名：吉田 学郎

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp